

製品名: BHLH3 (N末端) マウスモノクローナル抗体**カタログ番号: AMM86123**

研究使用のみ

概要

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	WB
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	Mouse IgG2b
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05% アジ化ナトリウムを含む PBS で精製された抗体。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:2000-1:4000
分子量	50.5kDa

抗原情報

遺伝子名	BHLH3 (N-term) Class E basic helix-loop-helix protein 41, bHLHe41, Class B basic helix-loop-helix protein 3,
別名	bHLHb3, Differentially expressed in chondrocytes protein 2, hDEC2, Enhancer-of-split and hairy-related protein 1, SHARP-1, BHLHE41, BHLHB3, DEC2, SHARP1
遺伝子 ID	79365.0
SwissProt ID	Q9C0J9
免疫原	この BHLH3 抗体は、ヒト BHLH3 の組み換えタンパク質で免疫化されたマウスから生成されません。

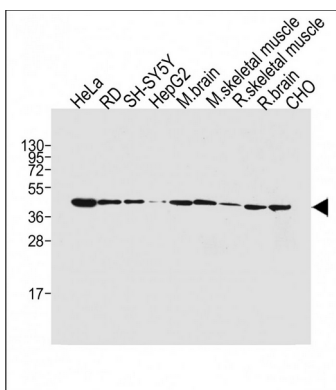
背景

時計遺伝子および時計制御遺伝子の活性を負に制御することにより、概日リズムの制御に関与する転写抑制因子。PER および CRY 転写抑制因子 (PER/CRY ループ) によって形成されるものとは異なる、新規自己調節フィードバックループ (DEC ループ) の負の肢として機能します。これらのループは相互に連動しており、PER1 の発現を抑制し、PER1/2 および CRY1/2 によって抑制されます。標的遺伝子のプロモーター内にある E ボックス要素 (5'-CACGTG-3') への結合を競合することにより、概日リズム転写活性化因子 CLOCK-ARNTL/BMAL1 ヘテロダイマーの活性を抑制します。自身の発現、および DBP と BHLHE41/DEC2 の発現を負に制御します。RXR および RXR-LXR ヘテロダイマーのコリプレッサーとして機能し、リガンド誘導性の RXRA/B/G、NR1H3/LXRA、NR1H4、および VDR トランス活性化活性を抑制します。

研究分野

-

画像データ



全レーン: 抗 BHLH3 抗体 (N 末端) 1:4000 希釈